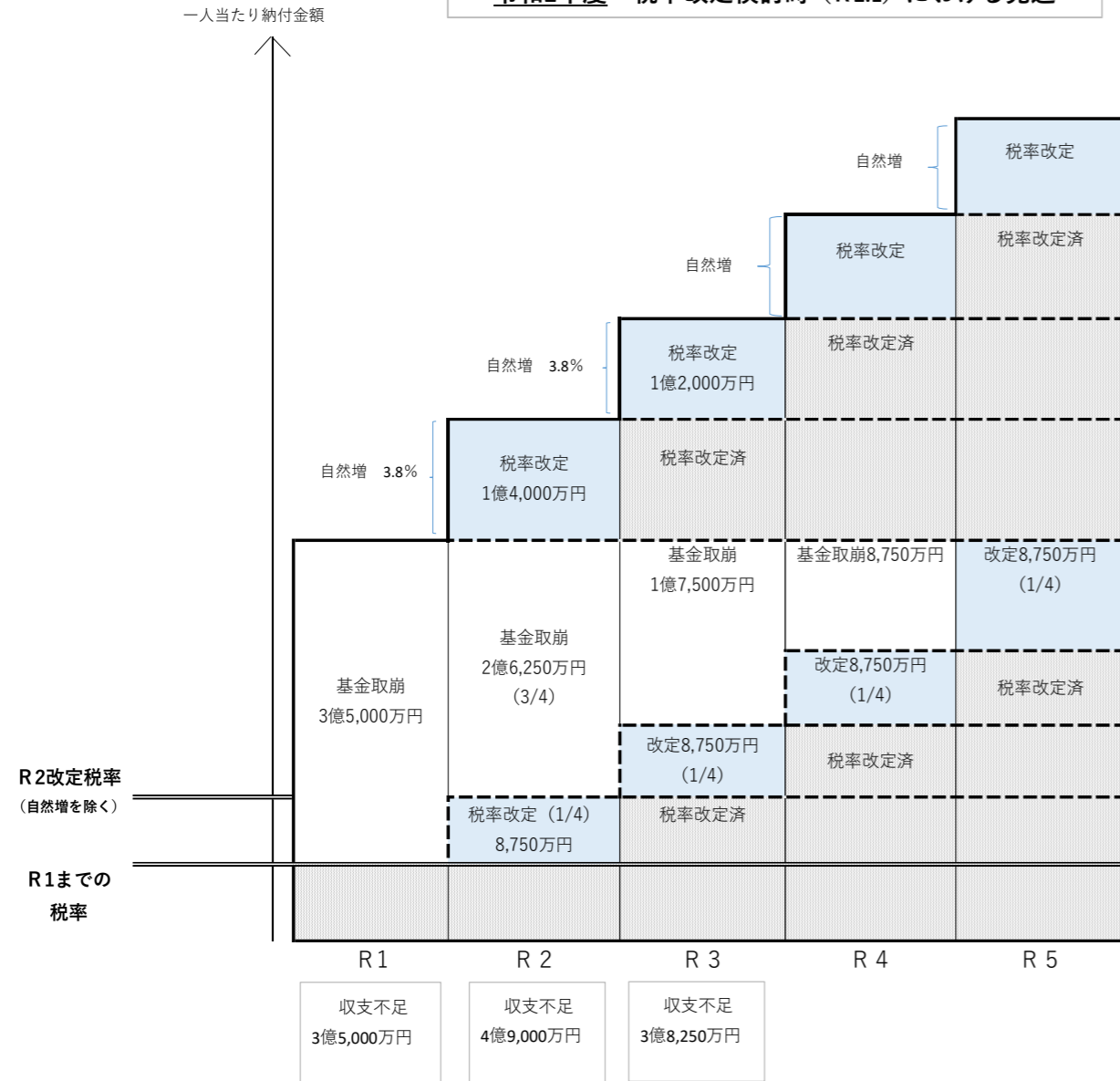


# 令和3年度本係数に基づく納付金及び保険税額等について

- |                              |      |
|------------------------------|------|
| 1. 税率改定と基金の状況                | … P1 |
| 2. 加入世帯数・被保険者数の推移            | … P2 |
| 3. 現年度収納額と収納率の推移             | … P3 |
| 4. 令和3年度本係数に基づく納付金及び保険税額について | … P4 |

# 税率改定と基金の状況

令和2年度 税率改定検討時 (R2.1) における見込

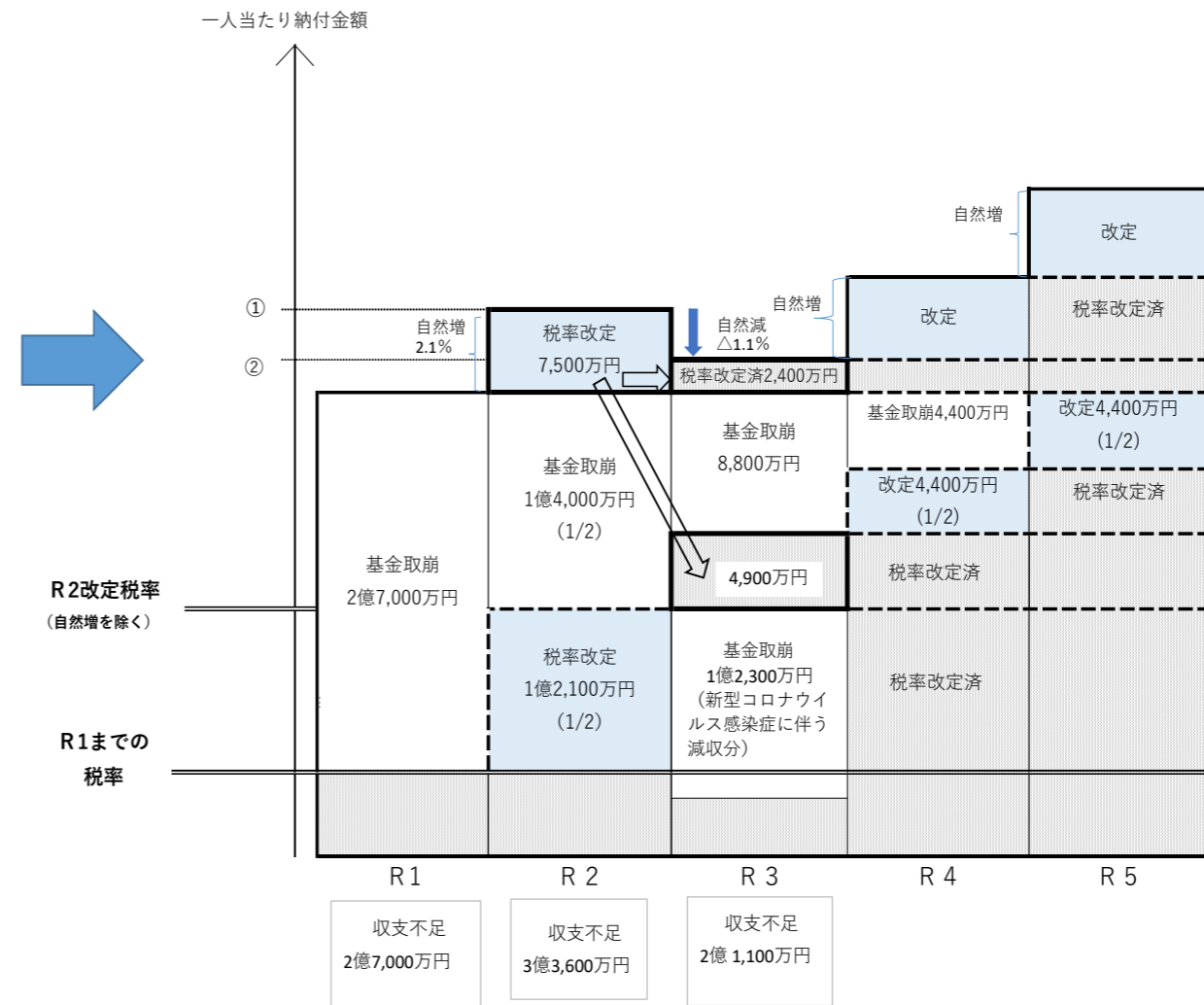


年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
改定額		227,500	207,500
基金取崩	350,000	262,500	175,000
基金繰入			
基金残高	995,975	733,475	558,475

【令和2年度以降の税率改定の考え方】

- 一人当たり納付金が前年度より自然増する部分は税率改定を行う。
- 令和元年度末の赤字は、令和2年度～令和5年度（4年間）の税率改定により解消する。

令和3年度 税率改定検討時 (R3.1) における見込



年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
改定額		196,000	0
基金取崩	270,109	140,000	88,000
基金繰入	284,792		123,000
基金残高	1,040,658	900,658	689,658

←新型コロナウイルス感染症に伴う減収分

【令和3年度の税率改定の考え方】

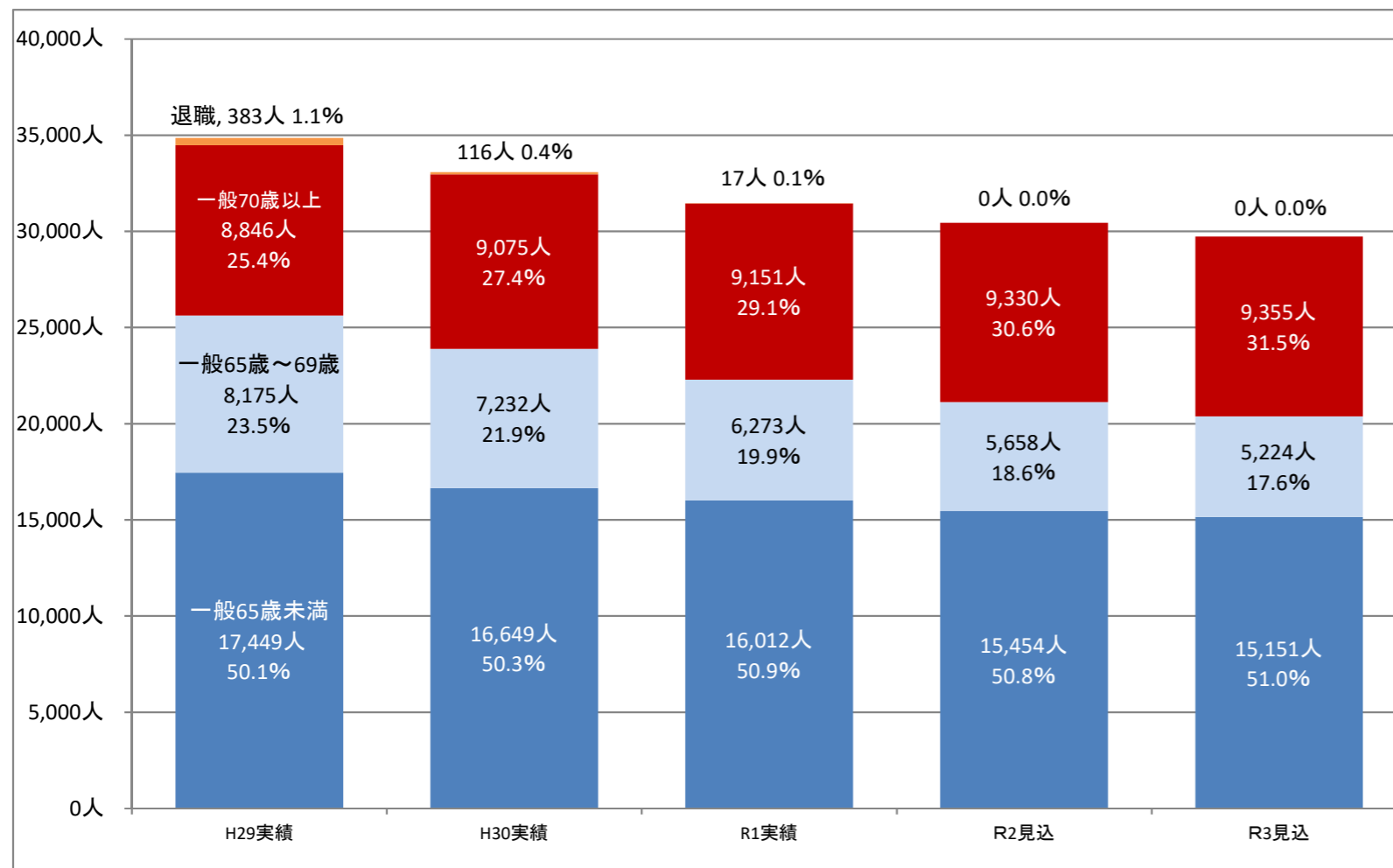
- 令和3年度は一人当たり納付金が前年度より減少したことや、令和3年度末の基金残高が令和2年度税率改定検討時より増加していることから、上図では税率改定をしないこととしている。

加入世帯数・被保険者数の推移（見込数値は令和2年12月末実績に基づく推計）

（単位：人）

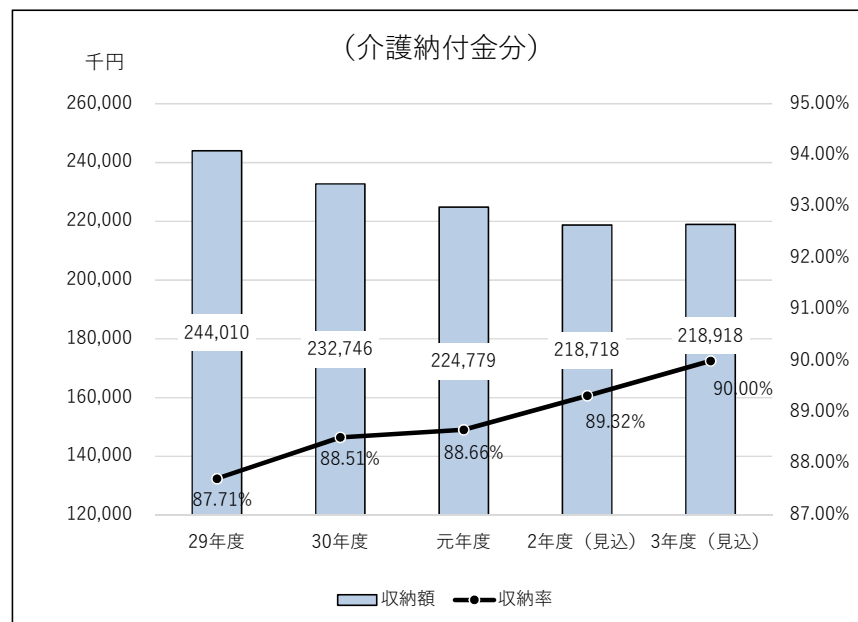
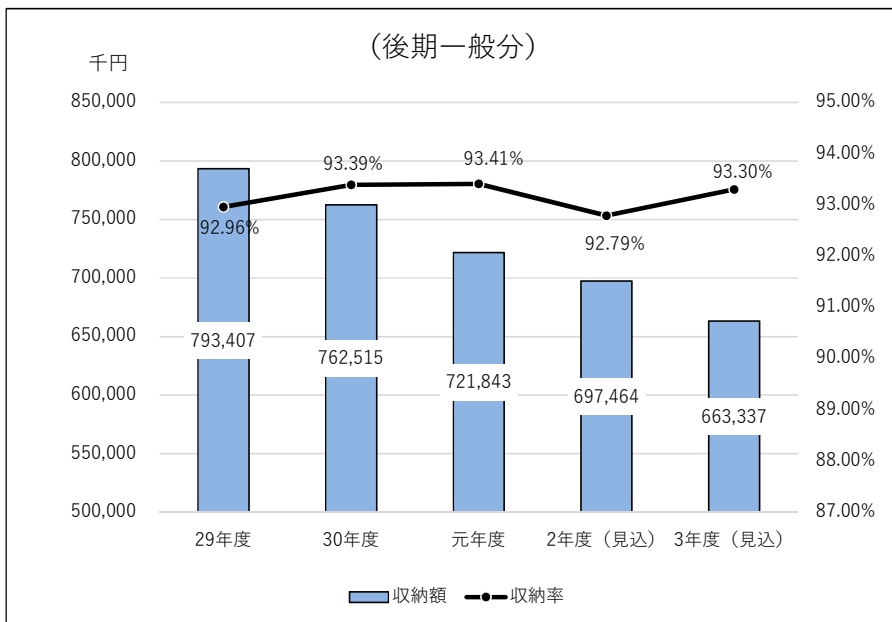
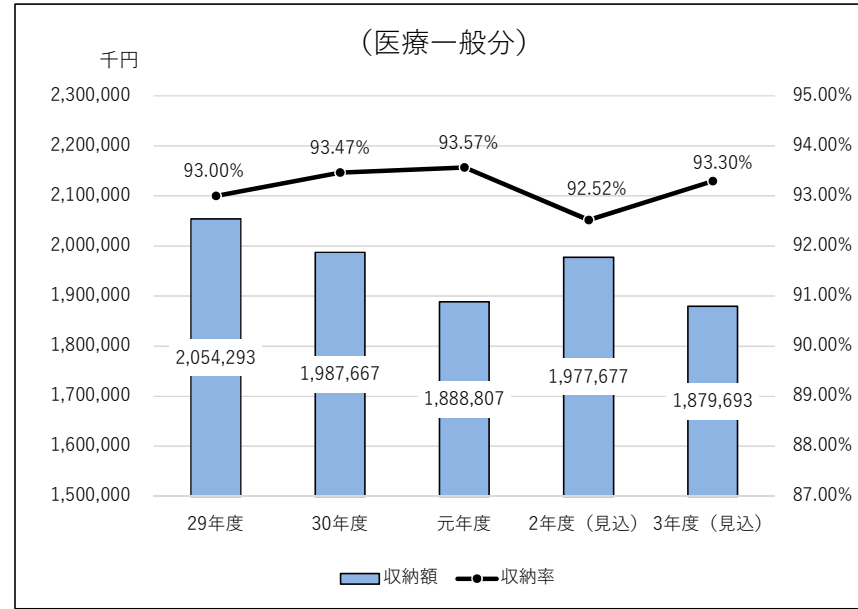
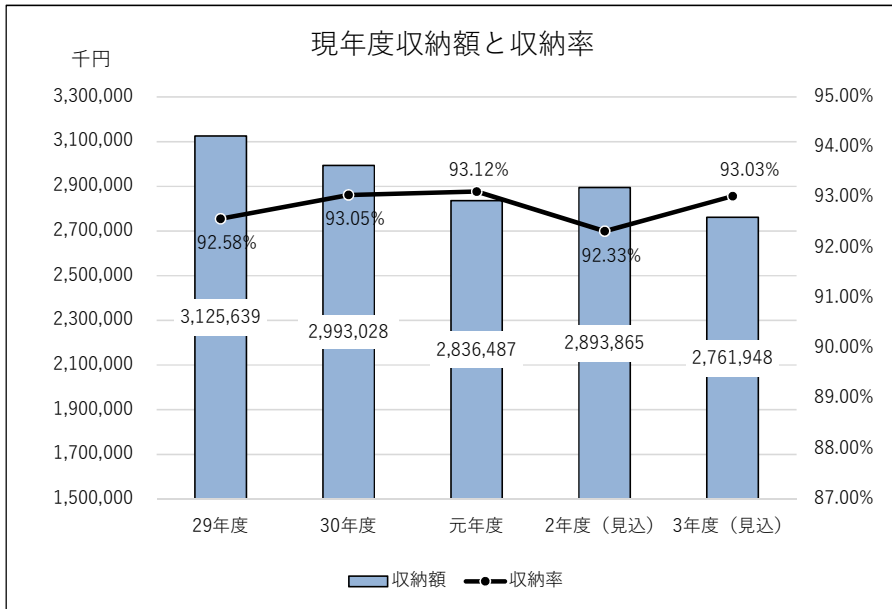
		平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度見込	令和3年度見込	
世帯数	一般	21,685	21,032	20,361	19,956	19,878	
	退職	201	60	11	0	0	
	合計	21,885	21,091	20,372	19,956	19,878	
被保険者数	一般	若人	17,449	16,649	16,012	15,454	15,151
		65歳～69歳	8,175	7,232	6,273	5,658	5,224
		70歳以上	8,846	9,075	9,151	9,330	9,355
		計	34,469	32,956	31,436	30,442	29,730
	退職	383	116	17	0	0	
	合計	34,852	33,072	31,453	30,442	29,730	
	対前年度比	0.9356	0.9489	0.9510	0.9679	0.9766	
	介護2号被保険者（再掲）	一般	10,198	9,961	9,678	9,484	9,477
		退職	341	101	16	0	0
		合計	10,539	10,061	9,694	9,484	9,477

※世帯数、被保険者数は4月－3月ベースの平均値 ※各々平均値をとっているため積み上げが合計欄の数値と一致しないことがある。



※%は全体に占める割合

## 現年度収納額と収納率の推移



# 令和3年度本係数に基づく本市における納付金及び保険税額について

## 1 医療分

納付金額	医療分（一般分）①	左記の納付金額に反映された激変緩和の額	0円
	3,125,944,034円		

(参考)

○必要な保険税額  
 納付金額（上記①）に納付金とは別に歳出が必要なもの（下記②）を加えるとともに、税以外の歳入が見込まれるもの（下記③）を控除した金額（下記④）を算出する。

保険税算定のための調整項目（+）		保険税算定のための調整項目（-）	
・保健事業費		・保険者支援制度	
・医療費適正化の対策事務費		・国特別調整交付金	
・特定健診に関する費用		・県繰入金	
・予備費		・保険者努力支援制度	
・諸支出金 等		・過年度の保険税収納	
		・諸収入 等	
合計②	173,588,954円	合計③	890,586,507円

必要な保険税額（※1） ④（①+②-③）	2,408,946,481円
-------------------------	----------------

※1…軽減されている金額（一般分）を含む。

○現在の税率で見込まれる保険税額等との差額

所得（※2）	16,813,627千円	現在の税率で見込まれる 調定額⑤	2,381,930,370円
被保険者数（※3）	29,730人		
世帯数（※4）	19,878世帯		

調定額から補てん額を差し引いて収納率を乗ずる	収納率⑨ 93.30%
------------------------	----------------

（現在の税率等で見込まれる補てん額）

基盤（軽減分）見込額⑥	356,380,008円	保険税収入見込額⑩ (⑤-⑥-⑦) × ⑨	1,880,417,054円
条例減免分補填額⑦	10,098,000円		

保険税収入見込額に軽減分等補てん額を加算する	軽減分等を含む保険税見込額⑪（⑩+⑥+⑦）	2,246,895,062円
------------------------	-----------------------	----------------

※2… 令和2年4月時点での所得情報に、令和3年度の被保険者数の減少率等を反映させた市の推計値。

※3、4… 市の推計値を使用。

★賦課限度額の引き上げや軽減対象者拡大はR3なし

必要な保険税額との差額⑪-④	△ 162,051,419円
----------------	----------------

## 2 後期高齢者支援金分

納付金額	支援金分（一般分）①	左記の納付金額に反映された激変緩和の額	0円
	954,759,810円		

(参考)

○必要な保険税額  
 納付金額（上記①）に納付金とは別に歳出が必要なもの（下記②）を加えるとともに、税以外の歳入が見込まれるもの（下記③）を控除した金額（下記④）を算出する。

保険税算定のための調整項目（+）		保険税算定のための調整項目（-）	
・歳出還付		・保険者支援制度	
		・過年度の保険税収納	
合計②	4,052,771円	合計③	113,533,092円

必要な保険税額④（※1） ①+②-③	845,279,489円
-----------------------	--------------

※1…軽減されている金額を含む。

○現在の税率で見込まれる保険税額等との差額

所得（※2）	16,813,627千円	現在の税率で見込まれる 調定額⑤	843,985,199円
被保険者数（※3）	29,730人		
世帯数（※4）	19,878世帯		

調定額から補てん額を差し引いて収納率を乗ずる	収納率⑨ 93.30%
------------------------	----------------

（現在の税率等で見込まれる補てん額）

基盤（軽減分）見込額⑥	129,104,469円	保険税収入見込額⑩ (⑤-⑥-⑦) × ⑨	663,593,199円
条例減免分補填額⑦	3,634,000円		

保険税収入見込額に軽減分等補てん額を加算する	軽減分等を含む保険税見込額⑪（⑩+⑥+⑦）	796,331,668円
------------------------	-----------------------	--------------

※2… 令和2年4月時点での所得情報に、令和3年度の被保険者数の減少率等を反映させた市の推計値。

※3、4… 市の推計値を使用。

★賦課限度額の引き上げや軽減対象者拡大はR3なし

必要な保険税額との差額⑪-④	△ 48,947,821円
----------------	---------------

3 介護納付金分

(参考)

納付金額	介護分(一般+退職)① 315,871,249円	左記の納付金額に反映された激変緩和の額	0円
------	-----------------------------	---------------------	----

○必要な保険税額

納付金額(上記①)に納付金とは別に歳出が必要なもの(下記②)を加えるとともに、税以外の歳入が見込まれるもの(下記③)を控除した金額(下記④)を算出する。

保険税算定のための調整項目(+)		保険税算定のための調整項目(-)	
・歳出還付		・保険者支援制度 ・過年度の保険税収納	
合計②	1,314,275円	合計③	50,317,924円

必要な保険税額④(※1) ①+②-③	266,867,600円
-----------------------	--------------

※1…軽減されている金額を含む

○現在の税率で見込まれる保険税額等との差額

所得(※2)	6,093,640千円	→	現在の税率で見込まれる 調定額⑤	290,316,264円
被保険者数(※3)	9,477人			
世帯数(※4)	8,210世帯			

調定額から補てん額を差し引いて収納率を乗ずる

収納率⑨	90.00%
------	--------

(現在の税率等で見込まれる補てん額)

基盤(軽減分)見込額⑥	46,817,639円	→	保険税収入見込額⑩ (⑤-⑥-⑦)×⑨	218,825,663円
条例減免分補填額⑦	359,000円			

保険税収入見込額に軽減分等補てん額を加算する

※2…	令和2年4月時点での所得情報に、令和3年度の被保険者数の減少率等を反映させた市の推計値。	軽減分等を含む保険税見込額⑪ (⑩+⑥+⑦)	266,002,302円
-----	--	---------------------------	--------------

※3、4… 市の推計値を使用。

★賦課限度額の引き上げや軽減対象者拡大はR3なし

必要な保険税額との差額⑪-④	△ 865,299円
----------------	------------

必要な保険税額との差額(全体分)	△ 211,864,539円
------------------	----------------

◆新型コロナウイルス感染症の影響がなかった場合の保険税見込額等

(1) 医療分	
保険税見込額(軽減分等を含む)	2,332,274,975円
必要な保険税額との差額	△76,671,506円
(2) 後期高齢者支援金分	
保険税見込額(軽減分等を含む)	825,046,797円
必要な保険税額との差額	△20,232,692円
(3) 介護分	
保険税見込額(軽減分等を含む)	275,000,642円
必要な保険税額との差額	8,133,042円

必要な保険税額との差額(全体分)	△88,771,156円
------------------	--------------

※新型コロナウイルス感染症の影響による減収額 △123,093,383円

(△211,864,539 - △88,771,156 = △123,093,383)